

令和8年3月9日

第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況  
(令和7年度)

- 検見川地区部会エリア . . . . . P 1 ~ P 6
- 花園地区部会エリア . . . . . P 7 ~ P 1 2
- 朝日ヶ丘地区部会エリア . . . . . P 1 3 ~ P 1 8
- 犢橋地区部会エリア . . . . . P 1 9 ~ P 2 0
- こてはし台中学校区地区部会エリア . . . . . P 2 1 ~ P 2 2
- 幕張・武石地区部会エリア . . . . . P 2 3 ~ P 2 8
- 花見川地区部会エリア . . . . . P 2 9 ~ P 3 4
- 花見川第2地区部会エリア . . . . . P 3 5 ~ P 4 0
- こてはし台地区部会エリア . . . . . P 4 1 ~ P 4 8
- 天戸中学校区地区部会エリア . . . . . P 4 9 ~ P 5 6
- さつきが丘・宮野木台地区部会エリア . . . . . P 5 7 ~ P 6 0
- 畑地区部会エリア . . . . . P 6 1 ~ P 6 2

## 第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

## 検見川 地区部会エリア

基本方針	2	支え合い、助け合いのできる地域社会づくり
取り組みの方向性	(3)	地域での支援体制構築
具体的な取り組み	⑥	・要支援者等への見守り活動・安否確認活動を実施したり、緊急通報装置や安心電話の設置の普及を図ります。また、その充実・強化を図ります。 ・要支援者等への生活支援のための活動(買い物、ゴミだし、外出支援等)に取り組みます。また、その充実・強化を図ります。
取組内容 (5カ年の目標)		地域の高齢化が進んでいることから、住民同士による高齢者を見守る体制を構築し、高齢者が安心して暮らせる街づくりに努める。
活動主体 (連携、協働機関・団体)		検見川地区部会、第201地区民生委員・児童委員協議会、各町内自治会
現状と課題		・個々の活動はあるものの、状況の把握ができていない。 ・地区部会の活動として組織的に開始したい。
年次目標	令和4年度	・他地域の活動等を調査し、実施に向けた検討を行う。
	令和5年度	・地域の町内自治会や民児協と連携・協議し、見守り活動をどう進めていくか協議する。
	中間見直し	
	令和6年度	・地域内の高齢者を対象にお困り事等のアンケートを取り、どう進めていくかを検討する。同時に支援員の募集を行う。
	令和7年度	・遅々として計画が進まない状況にあるが、地域内の高齢者やお困りごとのある方へのアンケートをどうとるかを今年度中に検討する。
	令和8年度	・7年度に検討されたアンケートを取ることから始め、その結果か見守り方法の検討を行う。

令和7年度の実績 (中間報告)	仲の良い近所同士や民生委員による見守りは行われているが、町内会、民児協との連携による見守り活動は築けていない。 年内に話し合いを進めたい。
--------------------	--

令和7年度の実績	・地域としての行事が多く、いろいろな状況の中で活動できていない。	
今後の課題と方針	・時間をみつけて話し合える機会を作っていきたい。	
令和7年度達成状況の自己評価	×	◎:年度目標以上のものが達成できた場合
		○:年度目標が概ね達成できた場合
		△:年度目標の一部が達成できた場合
		×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)

## 第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

### 検見川 地区部会エリア

基本方針	3	地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり
取り組みの方向性	(5)	地域の幅広い人材の発掘・育成
具体的な取り組み	⑪	・地域での声かけをしたり、地域でのイベント、広報紙(地区部会だより)、区ボランティアセンターを活用し、ボランティアの発掘や育成に努めます。
取組内容 (5カ年の目標)	地区部会の広報紙や区ボランティアセンターを通じて幅広く声かけを行い、ボランティアの発掘・育成に努める。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	検見川地区部会	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代の方は、ボランティア活動を行う余裕をなかなか持てない。</li> <li>・高齢になっても働いている方も多く、協力を得られない。</li> </ul>	
年次目標	令和4年度	広報紙や区ボランティアセンターを通じてボランティア募集活動に努める。
	令和5年度	広報紙や区ボランティアセンターを通じてボランティア募集活動に努める。
	中間見直し	
	令和6年度	広報紙や区ボランティアセンターを通じてボランティア募集活動に努める。
	令和7年度	広報紙や区ボランティアセンターを通じてボランティア募集活動に努める。
	令和8年度	広報紙や区ボランティアセンターを通じてボランティア募集活動に努める。

令和7年度の実績 (中間報告)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・声かけは行っているが、皆仕事についていたり、幼児の子育て中であつたりして、なかなか良いお返事がいただけない。</li> <li>5ヶ年計画中に少しでも協力者を増やしたい。</li> </ul>
--------------------	--

令和7年度の実績	・地域として活動できていない。	
今後の課題と方針	・計画を立てている事業の達成度が全て×で、はずかしいのですが声かけだけは続けていく。	
令和7年度達成状況の自己評価	×	◎:年度目標以上のものが達成できた場合
		○:年度目標が概ね達成できた場合
		△:年度目標の一部が達成できた場合
		×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)

## 第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

### 検見川 地区部会エリア

基本方針	3	地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり
取り組みの方向性	(7)	学習の場や体験の場の創出
具体的な取り組み	⑬	・地域住民や子どもに地域の魅力や福祉をテーマとした研修・講座を開催します。 ・地域住民や子どもに地域福祉活動の体験の場を提供します。
取組内容 (5カ年の目標)	地域住民や子どもたちを対象にしたボランティア養成講座を開催し、ボランティアの増員に努める。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	検見川地区部会	
現状と課題	・検見川神社を中心として町内自治会が活動しているため、なかなか地区部会への協力が得られていない。	
年次目標	令和4年度	・講座の内容、参加者や講師の選定等、講座開催の準備を進める。
	令和5年度	・講座の内容、参加者や講師の選定等、講座開催の準備を進める。
	中間見直し	
	令和6年度	・ボランティア養成講座を開催する。
	令和7年度	・ボランティア養成講座を開き、1人でも多くの人に地域福祉活動を知ってもらい興味を持ってもらう。
	令和8年度	・ボランティア養成講座を開き、1人でも多くの人に地域福祉活動を知ってもらい興味を持ってもらう。

令和7年度の実績 (中間報告)	年度内(2月頃)に講座を開催できるよう検討して実情を知ってもらう。
--------------------	-----------------------------------

令和7年度の実績	・計画を立てても参加してくれる人が増えない。	
今後の課題と方針	・あきらめずに計画を立て、参加をうながすしかないのではと考える。	
令和7年度達成状況の自己評価	×	◎:年度目標以上のものが達成できた場合
		○:年度目標が概ね達成できた場合
		△:年度目標の一部が達成できた場合
		×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)

## 第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

### 花園 地区部会エリア

基本方針	2	支え合い、助け合いのできる地域社会づくり
取り組みの方向性	(3)	地域での支援体制構築
具体的な取り組み	④	・隣近所や地域において、あいさつ・声かけによる気配り・心配りを行い、顔の見える関係づくりに努めます。
取組内容 (5カ年の目標)	・花園地区部会の伝統的な活動の継続実施及び「花園おせっかい」の活動を通じ、地域の住民同士の顔の見える関係づくりに努める。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	花園地区部会、町内自治会、花園地区町内自治会連合会、花園中学校区町内自治会連絡協議会、第202地区民生委員・児童委員協議会	
現状と課題	・昨年度より、地区部会の伝統行事である「敬老会」が復活し、コロナ前の活動の再開が進んでいるが、「ふれあい食事会」は中止が続いている状況である。 ・「花園おせっかい」の活動は、リーフレット、ポスター、地区部会だより等による啓発活動を行っている。	
年次目標	令和4年度	①高齢者福祉:敬老会・ふれあい食事会 ②児童母子:子育てサロン・親子の集い(音楽会など) ③健康:公園清掃・グラウンドゴルフ ④ボランティア:いきいきサロン ⑤福祉ネット:啓発ポスター・チラシの作成・見守り新鮮情報 ⑥広報:地区部会だより ⑦重点取組み項目:「花園おせっかい」「避難所に関する情報交換」「イベントの再開対応」 ⑧防災訓練の実施:各避難所の避難所開設・運営訓練 ①～⑧を実施する。
	令和5年度	花園地区部会の伝統的な活動及び「花園おせっかい」活動を通じて、住民同士の顔の見える関係づくりに努める。 ①高齢者福祉:敬老会・ふれあい食事会 ②児童母子:子育てサロン・親子の集い(音楽会など) ③健康福祉:公園清掃・グラウンドゴルフ ④ボランティア:いきいきサロン ⑤福祉ネット:啓発ポスター・チラシの作成・見守り新鮮情報 ⑥広報:地区部会だより ⑦重点取組み項目:「花園おせっかい」「避難所に関する情報交換」「イベントの再開対応」 ⑧防災訓練の実施:各避難所の避難所開設・運営訓練 ①～⑧を実施する。
	中間見直し	
	令和6年度	花園地区部会の伝統的な活動及び「花園おせっかい」活動を通じて、住民同士の顔の見える関係づくりに努める。 ①高齢者福祉:敬老会・ふれあい食事会 ②児童母子:子育てサロン・親子の集い(音楽会など) ③健康福祉:公園清掃・グラウンドゴルフ ④ボランティア:いきいきサロン ⑤福祉ネット:啓発ポスター・チラシの作成・見守り新鮮情報 ⑥広報:地区部会だより ⑦重点取組み項目:「花園おせっかい」「避難所に関する情報交換」「イベントの再開対応」 ⑧防災訓練の実施:各避難所の避難所開設・運営訓練 ①～⑧を実施する。
	令和7年度	花園地区部会の伝統的な活動及び「花園おせっかい」活動を通じて、住民同士の顔の見える関係づくりに努める。 ①高齢者福祉:敬老会・ふれあい食事会 ②児童母子:子育てサロン・親子の集い(音楽会など) ③健康福祉:公園清掃・グラウンドゴルフ ④ボランティア:いきいきサロン ⑤福祉ネット:啓発ポスター・チラシの作成・見守り新鮮情報 ⑥広報:地区部会だより ⑦重点取組み項目:「花園おせっかい」「避難所に関する情報交換」「イベントの再開対応」 ⑧防災訓練の実施:各避難所の避難所開設・運営訓練 ①～⑧を実施する。
令和8年度	花園地区部会の伝統的な活動及び「花園おせっかい」活動を通じて、住民同士の顔の見える関係づくりに努める。 ①高齢者福祉:敬老会・ふれあい食事会 ②児童母子:子育てサロン・親子の集い(音楽会など) ③健康福祉:公園清掃・グラウンドゴルフ ④ボランティア:いきいきサロン ⑤福祉ネット:啓発ポスター・チラシの作成・見守り新鮮情報 ⑥広報:地区部会だより ⑦重点取組み項目:「花園おせっかい」「避難所に関する情報交換」「イベントの再開対応」 ⑧防災訓練の実施:各避難所の避難所開設・運営訓練 ①～⑧を実施する。	

令和7年度の実績 (中間報告)	<p>花園地区部会の伝統的な活動及び「花園おせっかい」活動を通じて、住民同士の顔の見える関係づくりに努める</p> <p>① 高齢者福祉:全体での敬老会(会場使用不可)・自治会単独実施(ガーデンプラザ、花園一二三会、花園親交会)・「ふれあい食事会」10/30、花園公民館高齢者72名・お茶会1回</p> <p>② 児童母子:子育てサロン実施(第1・3木)・親子の集い(音楽会花園中吹奏楽部)R8/中旬実施予定</p> <p>③ 健康福祉:むくどり公園清掃とグラウンドゴルフ(27回)</p> <p>④ ボランティア:いきいきサロン(10月まで27回)⑤</p> <p>⑤ 福祉ネット:ポスター・チラシの作成・見守り新鮮情報</p> <p>⑥ 広報:地区部会だより(年3回)</p> <p>⑦ 重点取組項目「花園おせっかい」「避難所に関する情報交換」:チラシ・ポスター</p> <p>⑧ 防災訓練の実施:各避難所(花中・花小・瑞穂小・花園公民館・大型自治会)の避難所開設・運営訓練に参加</p>
--------------------	--

令和7年度の実績	<p>花園地区部会の伝統的な活動及び「花園おせっかい」活動を通じて、住民同士の顔の見える関係づくりに努める</p> <p>① 高齢者福祉:全体での敬老会(会場使用不可)・自治会単独実施(ガーデンプラザ、花園一二三会、花園親交会)・「ふれあい食事会」10/30、花園公民館高齢者72名・お茶会1回</p> <p>② 児童母子:子育てサロン実施(第1・3木)・親子の集い(音楽会花園中吹奏楽部)</p> <p>③ 健康福祉:むくどり公園清掃とグラウンドゴルフ(27回)</p> <p>④ ボランティア:いきいきサロン(12月まで59回)</p> <p>⑤ 福祉ネット:ポスター・チラシの作成・見守り 新鮮情報</p> <p>⑥ 広報:地区部会だより(年3回)</p> <p>⑦ 重点取組項目「花園おせっかい」「避難所に関する情報交換」:チラシ・ポスター</p> <p>⑧ 防災訓練の実施:各避難所(花中・花小・瑞穂小・花園公民館・大型自治会)の避難所開設・運営訓練に参加</p>					
今後の課題と方針	<p>②子育てサロン 認知度が上がって参加者が増えてきているが、担当者の負担も増えている。ボランティア制度とは言いながら、やはり負担を減らす方策を考える必要がある。親子の集いとして実施しているスプリングコンサートは花園中の生徒さん頼りになっているが、なんとか継続をしていきたい。</p> <p>③公園清掃をした後のグラウンドゴルフはすっかり定着しているが、一定数以上には増えない。地域からも感謝されているので、PRを増や必要がある。</p> <p>④いきいきサロン もっと広げていきたいが、世話人に限定がある。自治会レベルでのPRが必要。啓発方法を考える必要がある。</p> <p>⑤ ⑥ ⑦いずれも「花園おせっかい」として粘りが必要である。</p> <p>⑧ 自治会レベルの防災活動に範囲を広げた活動で、理解を得る必要があるが、手を出している。継続性が求められる。</p>					
令和7年度達成状況の自己評価	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="375 1070 475 1245" rowspan="4">○</td> <td data-bbox="475 1070 1487 1111">◎:年度目標以上のものが達成できた場合</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1111 1487 1151">○:年度目標が概ね達成できた場合</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1151 1487 1191">△:年度目標の一部が達成できた場合</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1191 1487 1245">×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)</td> </tr> </table>	○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合	○:年度目標が概ね達成できた場合	△:年度目標の一部が達成できた場合	×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)
○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合					
	○:年度目標が概ね達成できた場合					
	△:年度目標の一部が達成できた場合					
	×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)					

## 第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

### 花園 地区部会エリア

基本方針	2	支え合い、助け合いのできる地域社会づくり
取り組みの方向性	(3)	地域での支援体制構築
具体的な取り組み	⑦	・災害時要支援者支援体制を構築します。そして、体制構築後は、体制の充実・強化を図り、研修会や訓練などを実施します。
取組内容 (5カ年の目標)	「花園おせっかい」活動を継続実施しながら、災害時の安否確認体制の整備に努める。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	花園地区部会、町内自治会、花園地区町内自治会連合会、花園中学校区町内自治会連絡協議会、第202地区民生委員・児童委員協議会、各避難所運営委員会	
現状と課題	・各自治会では、防災マップを作成し、災害時の安否確認訓練や避難所の開設訓練も全ての避難所で行われているが、避難システムはそれぞれの自治会の判断によっている。	
年次目標	令和4年度	「花園おせっかい」の活動を継続実施しながら、他地域の活動等の調査・研究を行う。
	令和5年度	・「花園おせっかい」の活動を通じて、地域へ災害に対する備えに関する呼びかけを行う。 ・避難所開設訓練に参加し、災害時における「花園おせっかい」活動の活用方法について調査・研究を行う。
	中間見直し	
	令和6年度	・「花園おせっかい」の活動を通じて、地域へ災害に対する備えに関する呼びかけを行う。 ・避難所開設訓練に参加し、災害時における「花園おせっかい」活動の活用方法について調査・研究を行う。
	令和7年度	・「花園おせっかい」の活動を通じて、地域へ災害に対する備えに関する呼びかけを行う。 ・避難所開設訓練に参加し、災害時における「花園おせっかい」活動の活用方法について調査・研究を行う。
	令和8年度	・「花園おせっかい」の活動を通じて、地域へ災害に対する備えに関する呼びかけを行う。 ・避難所開設訓練に参加し、災害時における「花園おせっかい」活動の活用方法について調査・研究を行う。

令和7年度の実績 (中間報告)	<p>「花園お節介」のPR 各種行事への参加・PR</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシ・ポスター・回覧を通じた啓発活動実施中</li> <li>・体育祭への参加(10/19(日))</li> <li>・花園ハスまつりへの参加7/19・20(子ども行進・観蓮会)・納涼まつり(各自治会の夏祭り)・花園文化祭・花見川区民まつり</li> <li>・大賀ハスのふるさとの会への参加(通年)</li> </ul> <p>各種地域活動への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員児童委員協議会・自治会活動(単位自治会)・花園地区町内自治会連合会</li> <li>・花園中学校区(第7地区)町内自治会連絡協議会</li> <li>・学校行事・地域づくり支援連絡会など</li> </ul>
--------------------	--

令和7年度の実績	<p>「花園お節介」のPR 各種行事への参加・PR</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシ・ポスター・回覧を通した啓発活動実施中</li> <li>・体育祭への参加(10/19(日))</li> <li>・花園ハスマつりへの参加7/19・20(子ども行進・観蓮会)・納涼まつり(各自治会の夏祭り)・花園文化祭・花見川区民まつり</li> <li>・大賀ハスのふるさとの会への参加(通年)</li> </ul> <p>各種地域活動への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員児童委員協議会・自治会活動(単位自治会)・花園地区町内自治会連合会</li> <li>・花園中学校区(第7地区)町内自治会連絡協議会</li> <li>・学校行事・地域づくり支援連絡会など</li> </ul>								
今後の課題と方針	<p>「花園おせっかい」は、こちら側から声をかけて、お手伝いをするというところから出発している。当部会としてはこの趣旨に沿って業務に当たることになっているが、難しいところである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人手不足が一番大きな障害であるが、急には解決できない。</li> <li>・自治会等との連携に一層努力をしていきたい。</li> </ul>								
令和7年度達成状況の自己評価	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="373 683 478 723">○</td> <td data-bbox="478 683 1476 723">◎:年度目標以上のものが達成できた場合</td> </tr> <tr> <td data-bbox="373 723 478 763"></td> <td data-bbox="478 723 1476 763">○:年度目標が概ね達成できた場合</td> </tr> <tr> <td data-bbox="373 763 478 804"></td> <td data-bbox="478 763 1476 804">△:年度目標の一部が達成できた場合</td> </tr> <tr> <td data-bbox="373 804 478 857"></td> <td data-bbox="478 804 1476 857">×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)</td> </tr> </table>	○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合		○:年度目標が概ね達成できた場合		△:年度目標の一部が達成できた場合		×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)
○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合								
	○:年度目標が概ね達成できた場合								
	△:年度目標の一部が達成できた場合								
	×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)								

## 第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

### 花園 地区部会エリア

基本方針	4	安全・安心なまちづくり
取り組みの方向性	(9)	身近な災害への備え
具体的な取り組み	⑮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練を実施します。</li> <li>・避難所開設・運営訓練を実施します。</li> <li>・新型コロナウイルス等感染症に対応した避難所運営委員会マニュアルの見直しを行います。</li> </ul>
取組内容 (5カ年の目標)	避難所に関する情報交換を関係機関と実施し、社協の持ち場、立場、対応方針、訓練参加について検討を行う。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	花園地区部会、各避難所運営委員会、町内自治会、花園地区町内自治会連合会、花園中学校区町内自治会連絡協議会、第202地区民生委員・児童委員協議会	
現状と課題	各避難所では避難所運営委員会により、防災マニュアルや防災マップを活用して、避難所開設訓練・運営訓練を行っている。また、災害時の安否確認、分散避難、食料支援などは避難所ごとの条件が異なり、各避難システムはそれぞれの自治会の判断によっていて、多少の違いがみられる。地域とボランティアへの更なる協力と情報提供を行いたい。	
年次目標	令和4年度	・社協の立場、対応方針、訓練参加などについて関係機関と情報交換を行う。
	令和5年度	各避難所では避難所運営委員会により、防災マニュアルや防災マップを活用して、避難所訓練を行っている。また、災害時の安否確認、分散避難食料支援などは避難所ごとの条件が異なり、それぞれの自治会の判断により、多少の違いがみられる。 引き続き、社協の立場、対応方針、訓練参加などについて関係機関と情報交換を密にして、対応していく。
	中間見直し	
	令和6年度	各避難所では避難所運営委員会により、防災マニュアルや防災マップを活用して、避難所訓練を行っている。また、災害時の安否確認、分散避難食料支援などは避難所ごとの条件が異なり、それぞれの自治会の判断により、多少の違いがみられる。 引き続き、社協の立場、対応方針、訓練参加などについて関係機関と情報交換を密にして、対応していく。
	令和7年度	各避難所では避難所運営委員会により、防災マニュアルや防災マップを活用して、避難所訓練を行っている。また、災害時の安否確認、分散避難食料支援などは避難所ごとの条件が異なり、それぞれの自治会の判断により、多少の違いがみられる。 引き続き、社協の立場、対応方針、訓練参加などについて関係機関と情報交換を密にして、対応していく。
	令和8年度	各避難所では避難所運営委員会により、防災マニュアルや防災マップを活用して、避難所訓練を行っている。また、災害時の安否確認、分散避難食料支援などは避難所ごとの条件が異なり、それぞれの自治会の判断により、多少の違いがみられる。 引き続き、社協の立場、対応方針、訓練参加などについて関係機関と情報交換を密にして、対応していく。

令和7年度の実績 (中間報告)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各避難所運営委員会への参加</li> <li>・瑞穂小学校避難所運営委員会による避難所開設訓練と避難所の備品調査等へ参加した。(8/24)</li> <li>・福祉ネットワーク委員会による「花園地区自治会における自然災害対策」についてガーデンプラザ防火防災会の実施例をベースとしたアンケート調査を実施中</li> <li>・花園地区で使用している「防火防災組織と任務分担」の「マニュアルの有無」について調査中</li> <li>・大型自治会(花園文化会など)の事例の水平展開</li> </ul>
--------------------	--

令和7年度の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各避難所運営委員会への参加</li> <li>・瑞穂小学校避難所運営委員会による避難所開設訓練と避難所の備品調査等へ参加した。</li> <li>・福祉ネットワーク委員会による「花園地区自治会における自然災害対策」についてガーデンプラザ防火防災会の実施例をベースとしたアンケート調査を実施中</li> <li>・花園地区で使用している「防火防災組織と任務分担」の「マニュアルの有無」について調査中</li> <li>・大型自治会(花園文化会など)の事例の水平展開</li> </ul>								
今後の課題と方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度に引き続き、ネットワーク委員会により上記のアンケート調査を元に、未整備の自治会に水平展開を図っているが、まだ成果は上がっていない。原因は避難所をいくつかの自治会が共同で利用することになるので、簡単に整理がつかないと思われる。話し合いの糸口はできたので期待している。社協としてはおせっかいの縁は乗り越えたので、避難所運営委員会にお願いしたいのだが、なお話し合いは続けていきたい。</li> <li>・防災関係はどうしても自治会主動であり、社協としてはやりづらいものがある。今後の大きな課題である。</li> </ul>								
令和7年度達成状況の自己評価	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30px; text-align: center; vertical-align: middle;">△</td> <td>◎:年度目標以上のものが達成できた場合</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○:年度目標が概ね達成できた場合</td> </tr> <tr> <td></td> <td>△:年度目標の一部が達成できた場合</td> </tr> <tr> <td></td> <td>×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)</td> </tr> </table>	△	◎:年度目標以上のものが達成できた場合		○:年度目標が概ね達成できた場合		△:年度目標の一部が達成できた場合		×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)
△	◎:年度目標以上のものが達成できた場合								
	○:年度目標が概ね達成できた場合								
	△:年度目標の一部が達成できた場合								
	×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)								

## 第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

### 朝日ヶ丘 地区部会エリア

基本方針	1	心身の健康と交流の場づくり
取り組みの方向性	(2)	交流の場づくり
具体的な取り組み	③	・世代の違いや障害の有無を超えた交流やイベントなどを実施します。 ・高齢者施設や障害者施設などでのボランティア体験や施設主催のイベントへ参画します。
取組内容 (5カ年の目標)	ふれあい食事会、ふれあい喫茶、障害者バス旅行、いきいきサロン、子育てサロン、介護予防体操、歌声喫茶など、交流の場やイベントを開催する。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	朝日ヶ丘地区部会、あんしんケアセンターと連携	
現状と課題	・令和5年度より、コロナ禍以前の活動を回復するよう努めてきた。長いブランクのあった活動も多かったが、従前の活動を回復している。この間スタッフの高齢化が進んできたが、少しずつ新しいスタッフの参加を得られるようになった。	
年次目標	令和4年度	今後のコロナの動向によって活動全般を復活できるか否かは定かではないが、「ふれあいコンサート」は、継続実施したい。
	令和5年度	コロナ以前の活動を取り戻すべく、ふれあい食事サービス、ふれあい喫茶、ふれあいコンサート、障害者バス旅行、いきいきサロン、子育てサロン、健康体操など、交流と介護予防活動に重点を置いて実施していく。
	中間見直し	
	令和6年度	ふれあい食事サービス、ふれあい喫茶、ふれあいコンサート、障害者バス旅行、いきいきサロン、子育てサロン、介護予防体操、歌声喫茶など、コロナ前の活動をすべて復活させ、交流と介護予防活動に重点を置いて実施していく。
	令和7年度	ふれあい食事サービス、ふれあい喫茶、ふれあいコンサート、障害者バス旅行、いきいきサロン、子育てサロン、介護予防体操、歌声喫茶など、交流と介護予防活動に重点を置いて実施していく。 これまでの活動はイベント型だったが、日常的なサービスの実施可能性について検討を行う。
	令和8年度	ふれあい食事サービス、ふれあい喫茶、ふれあいコンサート、いきいきサロン、子育てサロン、介護予防体操、歌声喫茶など、交流と介護予防活動に重点を置いて実施していく。 これまでの活動はイベント型だったが、日常的なサービスの実施可能性について検討を行う。
令和7年度の実績 (中間報告)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌声喫茶の復活を最後にコロナ以前の活動をすべて取り戻した。</li> <li>・ふれあい食事サービス、ふれあいコンサート、障害者バス旅行、交流サロンふれあい、いきいきサロン、子育てサロン、介護予防体操、歌声喫茶など、交流と介護予防活動に重点を置いて実施している。</li> <li>・参加者数も多く多くの活動で従前の規模を取り戻し、時に予想以上の参加者に驚くという状況も生まれている。</li> </ul>	

<p>令和7年度の実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌声喫茶の復活を最後に、コロナ以前の活動をすべて取り戻した。</li> <li>・ふれあい食事サービス、障害者バス旅行、交流サロンふれあい、いきいきサロン、子育てサロン、介護予防体操、歌声喫茶など、交流と介護予防活動に重点を置いて実施し、コロナ以前の活動レベルを回復している。</li> <li>・ふれあいコンサートは、これまで出演をお願いしてきた地元出身の音大生が社会人になり、スケジュール調整が難しくなって実施できなかった。代わりにふれあい喫茶の簡易型(セルフサービス方式の茶菓の提供)として新たに「おしゃべり広場」を一回実施した。</li> <li>・全体的に、多くの活動で従前の規模を取り戻し、時に予想以上の参加者に驚くという状況も生まれている。</li> </ul>								
<p>今後の課題と方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回復した現在の活動を維持する。</li> <li>・スタッフの高齢化が進んでおり、新たな活動に取り組むことは困難な状況である。</li> <li>・障害者バス旅行については、千葉市の助成方式の変更に伴い、バス料金や事務手続きの負担が大きくなることが予想され、実施が困難になることが懸念されている。</li> </ul>								
<p>令和7年度達成状況の自己評価</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30px; text-align: center; vertical-align: middle;">○</td> <td>◎:年度目標以上のものが達成できた場合</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○:年度目標が概ね達成できた場合</td> </tr> <tr> <td></td> <td>△:年度目標の一部が達成できた場合</td> </tr> <tr> <td></td> <td>×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)</td> </tr> </table>	○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合		○:年度目標が概ね達成できた場合		△:年度目標の一部が達成できた場合		×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)
○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合								
	○:年度目標が概ね達成できた場合								
	△:年度目標の一部が達成できた場合								
	×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)								

## 第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

### 朝日ヶ丘 地区部会エリア

基本方針	2	支え合い、助け合いのできる地域社会づくり
取り組みの方向性	(4)	地域の機関・団体等との連携
具体的な取り組み	⑩	・地域福祉活動にあたり、民生委員、町内自治会、あんしんケアセンター、障害者基幹相談支援センター、学校、社会福祉事業者、企業、ボランティア団体、NPO、企業など地域の多様な主体との連携強化を図ります。
取組内容 (5カ年の目標)		地区内自治会、あんしんケアセンター、小中学校、公民館、社会福祉事業者との連携を維持・強化し、支え合い・助け合いのできる地域社会づくりに努める。
活動主体 (連携、協働機関・団体)		朝日ヶ丘地区内自治会、あんしんケアセンター、小中学校、公民館、社会福祉事業者など)
現状と課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍に伴い、関係各団体との協議会などの相談の場が開催できない状況が解消され、積極的な連携ができるようになった。</li> <li>・朝日ヶ丘中学校の空き教室を借りて、地区部会事務所を再開できたが、土休日の学校閉鎖、教室に冷暖房がないことなどから、使いにくい状況が続いている。</li> <li>・地区内の高齢者福祉施設3施設との運営推進会議は、1カ所を除いて再開した。</li> <li>・地区内の開業医に協力を依頼し、健康に関する講演をしていただいていたが、コロナ禍で中断している。</li> <li>・一方、地区内の開業医の施設を借用しての歌声喫茶を再開することができた。</li> </ul>
年次目標	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あんしんケアセンターとの連携による講演会(「交流ふれあい広場」)を開催。</li> <li>・消費生活センターとの連携による講演会(「交流ふれあい広場」)を開催。</li> </ul>
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アフターコロナ、もしくはウィズコロナの状況に合わせて、従来の活動の復活、再生させる。</li> <li>・あんしんケアセンターとの連携による講演会(「交流ふれあい広場」)を開催。</li> <li>・千葉北警察署移動交番、花見川区高齢障害支援課の協力による講演会(「交流ふれあい広場」)を開催。</li> </ul>
	中間見直し	
	令和6年度	アフターコロナ、もしくはウィズコロナの状況に合わせて、従来の活動を復活する。
	令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復活、再生した事業の継続を図る。</li> <li>・当地区部会は、令和8年度に創立30周年を迎える。これまでの会の活動を振り返るとともに、多大な協力を受けてきた周囲の関係機関への感謝を示す意味でも、記念行事への取り組みを開始する。</li> </ul>
	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>復活、再生した事業の継続を図る。</li> <li>当地区部会は、令和8年度に創立30周年を迎える。これまでの会の活動を振り返るとともに、多大な協力を受けてきた周囲の関係機関への感謝を示す意味でも、記念行事への取り組みを開始する。</li> </ul>
令和7年度の実績 (中間報告)		<ul style="list-style-type: none"> <li>アフターコロナ、もしくはウィズコロナの状況に合わせて、従来の活動を復活、再生することができた。</li> <li>・あんしんケアセンターにれのき台の運営組織変更に伴い、改めて連携の在り方を協議し、活動を開始した。その結果、従来通り、あんしんケアセンターとの連携による講演会(「交流ふれあい広場」)を2回および、「おしゃべり広場」会場での相談ブースの開設することができた。</li> <li>・地域運営委員会、中学校の学校評議会、公民館の運営懇談会、朝日ヶ丘小学校区体育祭が再開され、それぞれ部会長が出席した。</li> <li>・地区内の高齢者福祉施設3施設との運営推進会議は、1カ所を除いて再開している。</li> </ul>

令和7年度の実績	<p>アフターコロナ、もしくはウィズコロナの状況に合わせて、従来の活動を復活、再生することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あんしんケアセンターにれのき台の運営組織変更に伴い、改めて連携の在り方を協議し、活動を開始した。その結果、従来通り、あんしんケアセンターとの連携による講演会(「交流広場ふれあい」)を 2 回および、「おしゃべり広場」会場での相談ブースの開設することができた。</li> <li>・「交流広場ふれあい」の3回目は口腔ケアをテーマに3月に実施予定である。</li> <li>・地域運営委員会、中学校の学校評議会、公民館の運営懇談会、朝日ヶ丘小学校区体育祭が再開され、それぞれ部会長が出席した。</li> <li>・地区内の高齢者福祉施設3施設との運営推進会議は、1カ所を除いて再開している。</li> </ul>					
今後の課題と方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフの高齢化が進んでおり、新たな活動に取り組むことは困難な状況である。</li> <li>・地区部会開設30周年の事業は、簡素なものを行う予定である。</li> <li>・中学校の土日休日の活動の中止に伴い、社協の活動の場としての利用が困難になる可能性があるが、中学校との協議により、継続を図りたい。</li> </ul>					
令和7年度達成状況の自己評価	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="379 645 512 824" rowspan="4">○</td> <td data-bbox="512 645 1482 689">◎:年度目標以上のものが達成できた場合</td> </tr> <tr> <td data-bbox="512 689 1482 734">○:年度目標が概ね達成できた場合</td> </tr> <tr> <td data-bbox="512 734 1482 779">△:年度目標の一部が達成できた場合</td> </tr> <tr> <td data-bbox="512 779 1482 824">×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)</td> </tr> </table>	○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合	○:年度目標が概ね達成できた場合	△:年度目標の一部が達成できた場合	×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)
○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合					
	○:年度目標が概ね達成できた場合					
	△:年度目標の一部が達成できた場合					
	×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)					

## 第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

### 朝日ヶ丘 地区部会エリア

基本方針	3	地域情報の発信と人材発掘・育成の仕組みづくり
取り組みの方向性	(6)	地域福祉情報の発信
具体的な取り組み	⑫	・広報紙の発行やホームページ、SNS、集いの場、イベントなどでの地区部会活動や地域福祉情報を発信します。
取組内容 (5カ年の目標)		・広報紙「ふれあい」の継続発行 ・SNS を用いた広報活動の検討と実施
活動主体 (連携、協働機関・団体)		朝日ヶ丘地区部会広報委員会(広報紙配布は管内各自治会に依頼)
現状と課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の間は社協の事業のほとんどが実施できず、報告すべきニュースが乏しいため、広報の発行回数が漸減してきたが、活動復活に伴って年3～4回の発刊を行っている。広報活動が社協と住民をつなぐ希少な活動となっており、従来の報告型から啓発型の記事に内容を変えて、発行回数を増やすべく活動をしている。</li> <li>・広報紙を従来のモノクロからカラー版に変更し、また、写真を増やすなど、見やすい紙面作りに努めている。</li> <li>・「広報ふれあい」は、町内自治会を通して、ほぼ全戸配布の4,300部を発行しているが、どれだけの家庭で読まれているかは不明である。また、高齢や低所得などの事情で、町内自治会から脱会することにより、広報紙が届かない家庭も増えており、支援が必要などところに情報が届いていないのではないかと問題が生じている。</li> <li>・SNSによる広報を模索しているが、有効な方法を得るに至っていない。</li> </ul>
年次目標	令和4年度	コロナ禍で、広報活動が社協と住民をつなぐ希少な活動であることから、従来の報告型から啓発型の記事に内容を変えて、発行回数を増やすべく、活動する。
	令和5年度	これまでの広報紙発行を続けながら、SNS を通しての広報活動の方策の検討を始める。 (他地区の事例調査、広報に関する住民、関連団体の意向調査など)
	中間見直し	
	令和6年度	活動復活に伴い、広報誌を年3～4回発行する。広報活動が社協と住民をつなぐ希少な活動となっており、従来の報告型から啓発型の記事に内容を変えて、発行回数を増やすべく活動をしていく。 地区内自治会等の掲示板を用いての広報を強化。
	令和7年度	広報紙による情報発信の充実。 令和8年度の当地区部会の創立30周年に備えて、記念事業の準備を開始する。
	令和8年度	広報紙による情報発信の充実 令和8年度の当地区部会の創立30周年に際し、記念事業を行うとともに、記念誌の発行準備を行う。
令和7年度の実績 (中間報告)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの広報紙発行を続けながら、SNS を通しての広報活動の方策の検討(他地区の事例調査、広報に関する住民、関連団体の意向調査など)を始めたが、有効な手段が見えてこない。</li> <li>・地区内自治会等の掲示板を用いての広報を強化している。</li> <li>・地区部会常任理事会において、とくに人員拡充に関する方策案を各委員会に求め、それを軸に、広報に特集記事を掲載した。</li> <li>・地区の文化祭において、地区部会の活動を広報するためのパネル展示を行った。その結果、新たに1名の参加希望者を得ることができた。</li> <li>・地区部会設立30周年記念事業については、実施体制が整わず、簡素化して行う予定である。</li> </ul>

令和7年度の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの広報紙発行を続けながら、SNS を通しての広報活動の方策の検討(他地区の事例調査、広報に関する住民、関連団体の意向調査など)を始めたが、有効な手段が見えてこない。</li> <li>・前年度より広報紙面の構成を刷新し、写真が多く見やすい形に変え、継続している。</li> <li>・区内自治会等の掲示板を用いての広報を強化している。</li> <li>・地区部会常任理事会において、とくに人員拡充に関する方策案を各委員会に求め、それを軸に、広報に特集記事を掲載した。</li> <li>・昨年度に引き続き、地区の文化祭において、地区部会の活動を広報するためのパネル展示を行った。その結果、新たに1名の参加希望者を得ることができた。</li> </ul>								
今後の課題と方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管内自治会の会員の高齢化、減少が続いている。令和6年度で解散する自治会も出てきた。自治会から退会した高齢世帯、自治会に加入しない若い世帯への広報がますます困難になる。</li> <li>・社協スタッフの高齢化も続いているが、積極的な募集活動を続ける。</li> <li>・区内自治会等の掲示板を見てイベントに参加する方が多いことが分かり、掲示板を用いての広報を強化している。</li> <li>・地区部会創立30周年事業は、簡素なものを予定している。</li> </ul>								
令和7年度達成状況の自己評価	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle; width: 50px;">○</td> <td>◎:年度目標以上のものが達成できた場合</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○:年度目標が概ね達成できた場合</td> </tr> <tr> <td></td> <td>△:年度目標の一部が達成できた場合</td> </tr> <tr> <td></td> <td>×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)</td> </tr> </table>	○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合		○:年度目標が概ね達成できた場合		△:年度目標の一部が達成できた場合		×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)
○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合								
	○:年度目標が概ね達成できた場合								
	△:年度目標の一部が達成できた場合								
	×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)								

## 第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

### 犢橋 地区部会エリア

基本方針	1	心身の健康と交流の場づくり
取り組みの方向性	(1)	居場所・仲間づくり
具体的な取り組み	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきサロン、散歩クラブ、健康体操、ふれあい食事サービスなどを実施します。</li> <li>・子育てサロン、こども食堂、こどもカフェなどを実施します。</li> <li>・要支援者(認知症高齢者・要介護者・障害者)やその家族が集える場づくりを行います。</li> </ul>
取組内容 (5カ年の目標)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各町内自治会内で行う「いきいきサロン」「散歩クラブ」「シニア体操教室」を推進する。</li> <li>・「子育てサロン」の継続と「こども食堂」の代替事業として実施していた「フードパントリー」も継続実施する。</li> <li>・要支援者向け支え合い事業を推進</li> </ul>
活動主体 (連携、協働機関・団体)		犢橋地区部会(犢橋中学校区町内自治会連絡協議会、各町内自治会、地区民生委員・児童委員連絡協議会、青少年育成委員会、その他その時々の内容に応じた関係機関)
現状と課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で中断していた「こども食堂」の再開に代わり、「フードパントリー」を継続していく。</li> <li>・ふれあい3事業の参加グループを増やしていく。</li> <li>・コロナ禍を鑑みながら、地区部会としての行事を増やしていく。</li> </ul>
年次目標	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いきいきサロン」「散歩クラブ」「シニア体操教室」を継続実施する。</li> <li>・調理や食事を伴う行事に代わり、「フードパントリー」を継続する。</li> <li>・今できる行事をまず実施する。</li> </ul>
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい3事業、散歩クラブへの参加グループの追加加入を図る。</li> <li>・いきいきプラザ等とタイアップした運動教室の開催やシニアリーダー体操を推進する。</li> <li>・子供向けイベントの開催(夏休みカレー食堂、子ども防災教室など)を図る。</li> <li>・落語会などの文化的なイベントを企画して、住民が気軽に集える場づくりに努める。</li> </ul>
	中間見直し	
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「子ども食堂」の一環として、フードパントリー(年6回)、夏休みカレー食堂の継続実施。</li> <li>・子どもと高齢者が交流できる場を地区内数カ所に分けてつくる。</li> <li>・「餅つき大会」を実施する。</li> </ul>
	令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「フードパントリー」「夏休みカレー食堂」や「餅つき大会」を開催。</li> <li>さらには花見川いきいきプラザとタイアップして高齢者向けイベントを開催する。</li> </ul>
	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5年間で再開できたこと、実施できたことの総括と発展を図る。</li> </ul>

令和7年度の実績 (中間報告)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「子ども食堂」の一環として、フードパントリー開催(年間6回)</li> <li>・「夏休みカレー食堂」の継続開催(参加人数はほぼ前年並み)</li> <li>・子供向け「おもちつき大会」開催(11月30日)</li> </ul>
--------------------	--

令和7年度の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「子ども食堂」の一環として、フードパントリー開催(4月～2月の年間6回開催)</li> <li>・「夏休みカレー食堂」の継続開催→夏休み中に5回開催(参加人数はほぼ前年並み)</li> <li>・子供向け「おもちつき大会」継続開催(11月30日) →参加者向け発券枚数:子ども69枚、大人70枚、スタッフ29名</li> </ul>	
今後の課題と方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も上記3行事の継続開催と共に、子どもと高齢者をつなぐ行事も考えていきたい</li> </ul>	
令和7年度達成状況の自己評価	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎:年度目標以上のものが達成できた場合</li> <li>○:年度目標が概ね達成できた場合</li> <li>△:年度目標の一部が達成できた場合</li> <li>×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)</li> </ul>

## 第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

### こてはし台中学校区 地区部会エリア

基本方針	2	支え合い、助け合いのできる地域社会づくり
取り組みの方向性	(3)	地域での支援体制構築
具体的な取り組み	⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要支援者等への見守り活動・安否確認活動を実施したり、緊急通報装置や安心電話の設置の普及を図ります。また、その充実・強化を図ります。</li> <li>・要支援者等への生活支援のための活動(買い物、ゴミだし、外出支援等)に取り組みます。また、その充実・強化を図ります。</li> </ul>
取組内容 (5カ年の目標)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り対象者の現状把握に努める。</li> <li>・緊急時の連絡体制の見直しに努める。</li> <li>・生活支援のニーズを把握し、必要な体制を構築する。</li> </ul>
活動主体 (連携、協働機関・団体)		こてはし台中学校区地区部会(町内自治会、第206地区民生委員・児童委員協議会)
現状と課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・75歳以上の独居者 31人、75歳以上の2人世帯 16世帯が見守り対象。</li> <li>・横戸台支部の独居対象者の増加が顕著。担当民生委員の負担軽減が大きな課題。</li> <li>・緊急時の連絡情報・体制の整備や、災害時の支援体制の整備を、町内自治会と共同で推進。</li> </ul>
年次目標	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り対象者の現状把握と対象者の見直しを継続して推進する。</li> <li>・対象者、担当者、地区部会間のコミュニケーションの手段として「見守りたより」を発行する。</li> </ul>
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り対象者の現状把握と見直しを継続して推進する。</li> <li>・各支部単位で、福祉活動推進員、自治会を含めた活動(情報交換、共同行動)を強化する。</li> <li>・昨年度から開始した見守り対象者とのコミュニケーション手段としての「見守りたより」を4回発行する。</li> </ul>
	中間見直し	
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り対象者の現状把握と見直しを継続して推進する。</li> <li>・各支部単位で、福祉活動推進員、自治会を含めた活動(情報交換、共同行動)を強化する。</li> <li>・見守り対象者とのコミュニケーション手段としての「見守りたより」を4回発行する。</li> <li>・生活支援のニーズを把握し、できるところから支援を実施する。(自治会との協働)</li> </ul>
	令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り対象者の現状把握と見直しを継続して推進する。</li> <li>・各支部単位で、福祉活動推進員、自治会を含めた活動(情報交換、共同行動)を強化する。</li> <li>・見守り対象者とのコミュニケーション手段としての「見守りたより」を2回発行する。</li> <li>・生活支援のニーズを把握し、できるところから支援を実施する。(自治会との協働)</li> </ul>
令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り対象者の現状把握と見直しを継続して推進する。</li> <li>・各支部単位で、福祉活動推進員、自治会を含めた活動(情報交換、共同行動)を強化する。</li> <li>・見守り対象者とのコミュニケーション手段としての「見守りたより」を3回発行する。</li> <li>・生活支援のニーズを把握し、できるところから支援を実施する。(自治会との協働)</li> </ul>	

令和7年度の実績 (中間報告)	11 月に見守り対象者を含めた「ふれあい秋フェスタ ～ポッチャを楽しもう～」を開催した。
--------------------	--

令和7年度の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月に見守り対象者を含めた「ふれあい秋フェスタ ～ポッチャを楽しもう～」を開催した。(約70名が参加)</li> <li>・12月にポッチャ大会の報告を兼ねた「見守りたより」を発行、3月にも「見守りたより」を発行し見守り対象者、町内自治会に配布・回覧した。</li> <li>・各支部のふれあいサロン活動、食事会を継続実施した。</li> <li>・2月に約60名参加の地区全体の食事会を実施、併せて地区の情報交換を実施した。</li> <li>・地域にある「県立特別支援学校」主催の防災イベントや授業参観などに参加し、交流と理解を深めた。</li> <li>・見守り活動を継続実施。</li> </ul>								
今後の課題と方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り活動の継続実施と各支部のふれあいサロン活動の開催</li> <li>・ポッチャなどのイベント開催</li> <li>・広報活動の継続実施</li> <li>・横戸台では、見守り希望者が増えているため、今後検討が必要である。</li> </ul>								
令和7年度達成状況の自己評価	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">○</td> <td>◎:年度目標以上のものが達成できた場合</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○:年度目標が概ね達成できた場合</td> </tr> <tr> <td></td> <td>△:年度目標の一部が達成できた場合</td> </tr> <tr> <td></td> <td>×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)</td> </tr> </table>	○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合		○:年度目標が概ね達成できた場合		△:年度目標の一部が達成できた場合		×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)
○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合								
	○:年度目標が概ね達成できた場合								
	△:年度目標の一部が達成できた場合								
	×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)								

## 第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

### 幕張・武石 地区部会エリア

基本方針	1	心身の健康と交流の場づくり
取り組みの方向性	(1)	居場所・仲間づくり
具体的な取り組み	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきサロン、散歩クラブ、健康体操、ふれあい食事サービスなどを実施します。</li> <li>・子育てサロン、こども食堂、こどもカフェなどを実施します。</li> <li>・要支援者(認知症高齢者・要介護者・障害者)やその家族が集える場づくりを行います。</li> </ul>
取組内容 (5カ年の目標)	高齢者の居場所・仲間づくりのための「ふれあいいきいきサロン」、「ふれあい食事サービス」を実施する。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	幕張武石地区部会(幕張町六丁目町内会、武石町一丁目町内会、武石町二丁目町内会)	
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢の参加者が多く、会場(町内会館・公民館)まで来るのも困難になっている。</li> <li>・参加者が固定化されてきている。</li> <li>・運営ボランティアの確保が困難になってきている。</li> </ul>	
年次目標	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいいきいきサロンを月2回実施する。</li> <li>・ふれあい食事サービスを年4回実施する。</li> </ul>
	令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ふれあいいきいきサロン」を、基本的に月2回、延べ20回開催するとともに、内容充実の検討を行う。</li> <li>・「ふれあい食事サービス」を年4回実施する。前年度まで、コロナで開催できなかったことから、今年度は、会食形式での実施はせず、配食形式での実施を計画している。</li> </ul>
	中間見直し	
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいいきいきサロンを月2回実施する。</li> <li>・ふれあい食事サービスを年4回実施する。</li> </ul>
	令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいいきいきサロンを月2回実施する。</li> <li>・ふれあい食事サービスを年4回実施する。</li> </ul>
	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいいきいきサロンを月2回実施する。</li> <li>・ふれあい食事サービスを年4回実施する。</li> </ul>

令和7年度の実績 (中間報告)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ふれあいいきいきサロン」は、月2回実施するとともに、内容の充実が図られている。</li> <li>・「ふれあい食事サービス」は、年4回、会食及び配食での実施が図られている。</li> </ul>
--------------------	--

令和7年度の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ふれあいいいききサロン」は、月2回実施するとともに、内容の充実が図られた。</li> <li>・「ふれあい食事サービス」は、年4回、会食及び配食での実施が図られた。</li> </ul>	
今後の課題と方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい食事サービスにおいては、今後町内会館での会食人数を、現在の10人から20人程度に増やしていきたい。</li> </ul>	
令和7年度達成状況の自己評価	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎：年度目標以上のものが達成できた場合</li> <li>○：年度目標が概ね達成できた場合</li> <li>△：年度目標の一部が達成できた場合</li> <li>×：年度目標が全く達成できなかった場合（ほとんど達成できなかった場合も含）</li> </ul>

## 第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

### 幕張・武石 地区部会エリア

基本方針	2	支え合い、助け合いのできる地域社会づくり
取り組みの方向性	(3)	地域での支援体制構築
具体的な取り組み	⑦	・災害時要支援者支援体制を構築します。そして、体制構築後は、体制の充実・強化を図り、研修会や訓練などを実施します。
取組内容 (5カ年の目標)	支え合い、助け合いのできる地域社会づくりのため、地区部会と町内自治会が協力し、要支援者の支援体制を構築する。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	幕張武石地区部会(幕張町六丁目町内会、武石町一丁目町内会、武石町二丁目町内会)	
現状と課題	町内自治会により、取り組み(支援体制)に差がある。	
年次目標	令和4年度	千葉市から提供される避難行動要支援者名簿に基づき、要支援者宅を訪問し、町内自治会の提供する支援事業を希望される方に「支え合いカード」の作成を依頼する。
	令和5年度	「支え合いカード」を基に対象者一覧表を作成し、要支援者宅を訪問する。
	中間見直し	
	令和6年度	千葉市から新しく提供される要支援者名簿に基づき、対象者の見直しを行い、再度要支援者宅を訪問する。
	令和7年度	千葉市から新しく提供される要支援者名簿に基づき、対象者の見直しを行い、再度要支援者宅を訪問する。
	令和8年度	千葉市から新しく提供される要支援者名簿に基づき、対象者の見直しを行い、再度要支援者宅を訪問する。

令和7年度の実績 (中間報告)	令和7年度、千葉市から提供された避難行動要支援者名簿に基づき、対象者の見直しを行うとともに、支援者宅の訪問を行っている。
--------------------	--

令和7年度の実績	・令和7年度の避難行動要支援者名簿に基づき、対象者の見直しを行うとともに、支援者宅の訪問を行った。	
今後の課題と方針	・支援者の日々の訪問及び観察について、今後民生委員等の力を借りて実施していきたい。	
令和7年度達成状況の自己評価	○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合
		○:年度目標が概ね達成できた場合
		△:年度目標の一部が達成できた場合
		×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)

## 第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

### 幕張・武石 地区部会エリア

基本方針	2	支え合い、助け合いのできる地域社会づくり
取り組みの方向性	(3)	地域での支援体制構築
具体的な取り組み	⑧	・認知症サポーター養成講座・認知症サポーターステップアップ講座の開催や声かけ訓練などを実施します。
取組内容 (5カ年の目標)	担い手のステップアップを目的に、介護予防や認知症予防のための様々な講座を毎年開催し、地域での支援体制を構築する。	
活動主体 (連携、協働機関・団体)	幕張武石地区部会(幕張町六丁目町内会、武石町一丁目町内会、武石町二丁目町内会)	
現状と課題	地区部会の部員のみを対象とした講座は現在も行っているが、地域の方も共に参加し学べる講座の開催を今後は検討していく。	
年次目標	令和4年度	地区部会研修として、認知症サポーター養成講座を開催し、部員の認知症に関する理解を深め、ステップアップを図る。
	令和5年度	あんしんケアセンターやいきいきプラザ等の専門職と連携し、介護予防や認知症予防のための講座を、地域の人を含め開催する。
	中間見直し	
	令和6年度	関係機関と連携を図りながら、会員相互のステップアップのための講座を開催する。
	令和7年度	関係機関と連携を図りながら、会員相互のステップアップのための講座を開催する。
	令和8年度	関係機関と連携を図りながら、会員相互のステップアップのための講座を開催する。

令和7年度の実績 (中間報告)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手のステップアップ目的に、あんしんケアセンター幕張との連携により、生成AI(人口知能)で会員の「歩行分析」を実施した。</li> <li>・社協花見川区事務所の指導のもと、12月に「災害時の支援・地域との連携」を考える講座を実施する。</li> </ul>
--------------------	--

令和7年度の実績	<p>・部会研修として、12月7日に社協花見川区事務所による「災害時の支援・地域との連携」を考える講座を実施し、災害時の地区部会のあり方を考えることができた。</p>	
今後の課題と方針	<p>・担い手のステップアップを目的に、介護予防や認知症予防のため、様々な講座を毎年開催し、地域での支援体制を構築する。</p>	
令和7年度達成状況の自己評価	○	<p>◎:年度目標以上のものが達成できた場合</p> <p>○:年度目標が概ね達成できた場合</p> <p>△:年度目標の一部が達成できた場合</p> <p>×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)</p>

## 第5期花見川区支え合いのまち推進計画の進捗状況(令和7年度)

### 花見川 地区部会エリア

基本方針	1	心身の健康と交流の場づくり
取り組みの方向性	(1)	居場所・仲間づくり
具体的な取り組み	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきサロン、散歩クラブ、健康体操、ふれあい食事サービスなどを実施します。</li> <li>・子育てサロン、こども食堂、こどもカフェなどを実施します。</li> <li>・要支援者(認知症高齢者・要介護者・障害者)やその家族が集える場づくりを行います。</li> </ul>
取組内容 (5カ年の目標)		①ふれあい3事業(いきいきサロン、散歩クラブ、子育てサロン)の活性化を図る。85サークル(令和3年度)を100サークル(令和8年度)に増やす。 ②町内自治会子ども会の行事を地域全体の行事に拡大する。
活動主体 (連携、協働機関・団体)		花見川地区部会(各町内自治会、地区内サークル、子ども会、花見川区健康課、第211地区民生委員・児童委員協議会、花見川いきいきプラザ、あんしんケアセンター)
現状と課題		地域住民の高齢化と町内自治会の弱体化で、サークル会員数の減少がみられる。 ①いままで順調に増えてきたが、減少も懸念される。 ②少子化による町内自治会内子ども会の衰退。
年次目標	令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい3事業を85サークル</li> <li>・敬老会の開催、地区子ども会行事の開催</li> </ul>
	令和5年度	アフターコロナでサークル活動が活発になってきたこともあり、以下を目標に計画の推進を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい3事業を90サークルで開催する。</li> <li>・地区部会内の敬老会の開催地域を増やす。4か所以上の開催を目標。</li> <li>・子ども会行事に 声かけ・見守り訓練 をコラボする。</li> </ul>
	中間見直し	
	令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい3事業は76サークルでスタート。</li> <li>・敬老会の開催。地区子ども会行事の開催。</li> </ul>
	令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい3事業を95サークル。</li> <li>・敬老会の開催、地区子ども会行事の開催。</li> </ul>
	令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい3事業を100サークル。</li> <li>・敬老会の開催、地区子ども会行事の開催。</li> </ul>

令和7年度の実績 (中間報告)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい3事業は9月末現在で73サークルが活動中</li> <li>・敬老会は7カ所(7会場)で開催。出席者総数424名。出席率 23.4%。</li> <li>・柏井地区子ども会育成連絡会 主催「みんなで歩いてビンゴ」11/22 開催予定。</li> <li>・地域活動支援事業(健康課)6自治会19回(令和7年度開催中)。</li> </ul>
--------------------	--

令和7年度の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい3事業は12月末現在で73サークルが活動中</li> <li>・敬老会は7カ所(7会場)で開催。出席者総数424名。出席率23.4%。</li> <li>・柏井地区子ども会育成連絡会 主催「みんなで歩いてビンゴ」11/22開催。ビンゴカード提出数90名</li> <li>・地域参加支援事業(健康課)6自治会19回(令和7年度開催中)。</li> </ul>								
今後の課題と方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあい3事業は高齢化に伴い減少傾向にあり、現状維持に努めたい。</li> <li>・敬老会は単独開催で開催箇所を10カ所(10会場)目標にサークル開催の促進。</li> <li>・子供を含めた地域活動の促進。</li> <li>・地域参加支援事業(元気会など)開催回数の増加。</li> </ul>								
令和7年度達成状況の自己評価	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30px; text-align: center; vertical-align: middle;">○</td> <td>◎:年度目標以上のものが達成できた場合</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○:年度目標が概ね達成できた場合</td> </tr> <tr> <td></td> <td>△:年度目標の一部が達成できた場合</td> </tr> <tr> <td></td> <td>×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)</td> </tr> </table>	○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合		○:年度目標が概ね達成できた場合		△:年度目標の一部が達成できた場合		×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)
○	◎:年度目標以上のものが達成できた場合								
	○:年度目標が概ね達成できた場合								
	△:年度目標の一部が達成できた場合								
	×:年度目標が全く達成できなかった場合(ほとんど達成できなかった場合も含)								